



今月の題字
ゆう すけ
中村優佑君
(轟木小6年)

町のわたい

境田地区 白土定さんが100歳に 家族らと長寿を喜び合う

境田地区の白土定さん(明治39年生まれ)が11月20日で満100歳の誕生日を迎えました。同日、沼崎喜一町長が入院先の近藤医院(川向町)を訪問し、長寿を祝福。「100歳おめでとうございます。白土さん、早く良くなってくださいね」とあいさつし、長寿祝い金を手渡しました。体調を崩し同病院に入院している白土さんですが、現在では自分で食事ができるまでに回復しています。白土さんは家族とともに長寿を喜び合っていました。



明治29年の三陸大津波の様子を表現



大正時代の大沢の浜の様子を演じる児童

船越トンネルで防災訓練 本番さながらの救出作業

11月14日、三陸国道事務所などで構成する三陸沿岸地域道路等防災対策連絡協議会では、三陸縦貫自動車道山田道路の船越トンネルで防災訓練を実施しました。同訓練は国道45号沿線の市町村で毎年行われているもので、関係者200人が参加。トンネル内で普通乗用車2台が正面衝突し、後続車両が追突したという想定での訓練となりました。山田消防署による事故車両から負傷者を救出する訓練では、本番さながらの緊迫した雰囲気の中で救出作業が行われていました。



「ふるさとCM大賞」審査会 本町の魅力を30秒で表現

11月26日、岩手朝日テレビ主催の「ふるさとCM大賞」の審査会が盛岡市で開催されました。同CM大賞は、県内市町村が地元をPRする30秒のテレビCMで古里自慢を競い合うもので、5回目となる今年は29市町村が参加。本町からは県立山田高校が制作した「My City やまだ」を出展しました。作品はオランダ島にやってきたオランダ人が町民と一緒に本町のイベントを紹介するものです。結果、惜しくも入賞はできませんでしたが、参加賞として年間20回本町のCMが放送されます。なお、審査会の模様は12月30日正午から同局で放送されます。

顕彰する会で第1回記念行事 児童たちの熱演に拍手喝采

11月3日、鈴木善幸元内閣総理大臣を顕彰する会(会長・沼崎喜一山田町長)の記念行事が開かれました。これは、同会の1回目の顕彰事業として大沢小学校創立130周年記念学習発表会と合わせて開催されたもので、会場となった町中央公民館は町民や関係者などで満席となりました。記念式典では鈴木俊一衆議院議員が「父を顕彰する会が設立され、このような活動が行われていることは、父にとってこの上ない幸せだと思います。文化の薫り高い郷里を私も誇りに思い、劇を拝見させていただきます」とあいさつ。鈴木善幸元総理を偲ぶビデオの上映に続き、大沢小学校の全校表現劇「海よ光れ」が上演されました。同劇は祖父と孫の会話を通して、海に生きた人々の暮らしを紹介しながら海を守り育てることを訴える内容で、これまで19年にわたり24回上演されてきました。児童らの「俺たちの海 生き返れ 海よ光れ」と熱演する姿に、会場からは惜しみない拍手が送られていました。

県新人大会で山田中が活躍 柔道と剣道で上位入賞

県中学校新人大会で、山田中学校の柔道部と剣道部が上位に入賞する活躍を見せました。柔道競技は11月18日に八幡平市で行われ、女子団体の部の決勝で山田中は第一中学校(陸前高田市)と対戦。内容勝ちで接戦を制し、2連覇を達成しました。また、男子団体の部でも準優勝、女子個人の部でも上林知瑛子さんと柏谷麻実さんが準優勝に輝きました。剣道競技は11月18日と19日に盛岡市で開催され、女子団体の部で山田中が準優勝を飾っています。
【出場選手】 柔道女子…柏谷麻実、上林知瑛子、福士実紀(以上2年)、柏谷菜那(1年)、田畑有望(同) 同男子…五十嵐悠真、佐々木良輔、清水学、沼崎央、中村裕真、小林太(以上2年)、中村洸(1年) 剣道女子…湊千明、佐々茜、田代真由、川向志歩、黒澤都、田村智恵子(以上1年)



個人、団体ともに活躍した山田中柔道部の皆さん



1年生メンバーで見事準優勝した山田中剣道部の皆さん